

3～6年 クラブ活動（アウトドアクラブ）

1 日時・場所

日時	令和元年6月19日（水） 5・6時間目（クラブ）	場所	智恵文小学校 図工室
----	-----------------------------	----	------------

2 学年・活動・ねらい

学年	第3～6学年 9名
クラブ活動	アウトドアクラブ
目標	地域のよさを知り、自然に親しむとともに、自然の中で活動する時の安全な行動について学ぶ。 異学年が交流し、安全に楽しく活動する
内容	「共通の興味・関心」「協力」「創意工夫」

3 講師・地域連携機関・内容等

講師	道北自然観察指導委員会 副会長 吉川 一茶
内容	水辺の生き物の観察

4 当日までの日程

	学校(窓口・担当者)	地域のコーディネーター
5月 下旬	<ul style="list-style-type: none"> 5/15に第1回クラブ活動（年間予定） アウトドアクラブから要望 	
	<ul style="list-style-type: none"> 教頭が地域の人材（講師）に連絡 教務教育計画係と講師が打合せ（日程・準備など） 	<ul style="list-style-type: none"> コーディネーターから校長へ情報提供 教育課程との整合性を点検 校長と教頭での内容の点検と共有 校長と地域コーディネーターによる、実施の有無と規模、該当するクラブの目標と活動の確認と決定
6月 月上旬	<ul style="list-style-type: none"> 教務教育計画係は打ち合わせをもとに活動計画を作成。教頭に提出し、活動について報告する。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 講師とクラブ担当者に活動計画を配付。 職員会議で全職員に周知 クラブ担当者で活動について確認。 	<ul style="list-style-type: none"> 校長と地域コーディネーターは、進捗状況と依頼先の状況を確認 校長と地域コーディネーターは相互に情報を提供し共有 教育課程との整合性を点検 校長と教頭による内容の点検と共有

	・教務教育計画係と講師が活動について最終確認	
6月 19日	クラブ活動（水辺の生物観察）	
後日	・クラブ反省（8月） （「魚調べワークシート」記入・講師に「魚調べワークシート」を届ける。）	
	<ul style="list-style-type: none"> ・校長と地域コーディネーターは相互に情報を提供し共有 ・教育課程との整合性を点検 ・校長と教頭による内容の点検と共有 	
	・職員会議で全職員による振り返りと次年度向けの検証	

5 当日の様子

時間	クラブ活動（学校）	児童（クラブ活動）	講師・地域連携機関等
（給食後）	水槽などの準備	給食の片付け・休憩	
13:25 13:30 13:40 13:55	・持ち物・自転車の準備 ・あいさつ・諸注意 ・出発（1名は自動車） ・現地着 ・あいさつ	・持ち物・自転車の準備 ・あいさつ ・出発 ・現地着 ・あいさつ	・現地着 ・あいさつ ・活動内容説明
活動			
<ul style="list-style-type: none"> ・水辺の縁を網ですくう「がさがさ」をすると、魚がとれる。 ・水底の石は滑りやすいので、気を付けて歩く。 ・前日から仕掛けておいた「しかけ」に、魚が入っている。 			
14:35	・活動終了 ・お礼・あいさつ	・活動終了 ・お礼・あいさつ	・まとめ ・あいさつ
14:50	・現地発 ・学校着	・現地発 ・学校着	
15:00	・振り返り ・あいさつ	・振り返り ・あいさつ	
	・振り返り ・あいさつ	・着替え・片付けなど	



6 その他

<児童の持ち物>

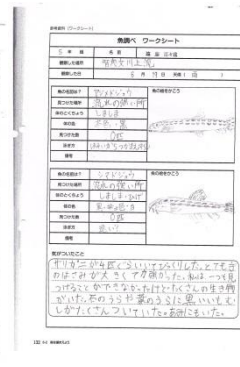
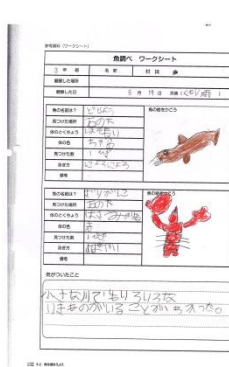
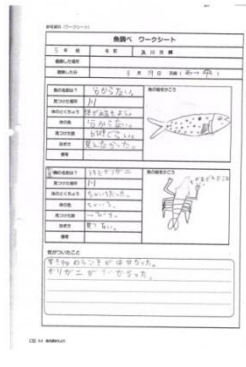
- ・自転車・ザル・ぼうし・水筒（水）・着替え・長ぐつ（または、汚れてもよいスニーカー）・虫よけスプレー・荷物を入れるリュック

<引率>

- ・自転車・ザル・ぼうし・水筒（水）・着替え・長ぐつ（または、汚れてもよいスニーカー）・虫よけスプレー・荷物を入れるリュック・救急バッグ・小さな水槽（観察用）2～4つ

※前日から、仕掛けを川に沈めておく（2Lペットボトルで作った仕掛け2つ程度）

7 実施後



児童が記入した、魚調べワークシート

- ・事前に活動場所を講師と下見し、水辺に降りるためのロープが必要なことを確認した。
- ・「がさがさ」という方法（岸を網などでがさがさする）を講師に教えていただいた。小さな水辺だったが、児童は、どじょうやヤマメ、ザリガニなどをたくさん見付けることができた。
- ・「サンダルは滑りやすいので、靴か長靴で。」「上級生と下級生で二人組となり、バティを組む。バティで活動する。」など、安全に活動する方法について指導していただいた。講師の話聞いてルールを守り、児童は協力しながら安全に楽しく活動を行うことができた。異学年で交流する、楽しい活動となった。
- ・「ウチダザリガニ」を捕まえた児童がいた。「(ウチダザリガニは特定外来種なので) 生きているものを移動させることはできない」ことを講師に教えていただいた。観察後、元の場所に戻した。
- ・どじょうの種類がかかれたシートをいただき、どじょうの種類を調べた。
(後日、つかまえた生き物について、魚調べワークシートに記入)
- ・これまで水辺で活動したことのない児童が多数いた。アウトドアクラブでの活動を通して智恵文の自然に触れ、児童は地域のよさを改めて実感することができた。